

応募資格

職業の転換を必要とする離転職者等で、学校教育法による中学校を卒業した方
又はこれと同等以上の学力のある方。

募集期間

- ・令和元年5月20日（月）から6月14日（金）まで。
- ・期間内に応募者が定員に達したときは、募集を終了させていただきます。
- ・締切直前は窓口が混雑することがあるので、お早めにご応募ください。

選考日・選考場所

- ・令和元年6月25日（火）（午後1時受付 1時15分開始 岡崎高等技術専門校 人材開発教室棟1階）
（応募された方には、6月17日（月）に入校選考通知書を発送します。）
（選考日前日までに入校選考通知書が未着のときは、専門校にお問い合わせください。）

選考結果発表日

- ・令和元年6月26日（水） 合否結果は郵送にて本人に通知します。（発表日発送）

選考方法

- ・筆記試験及び面接試験

応募方法

- ・居住地を管轄する公共職業安定所でご相談ください。
- ・提出書類 入校願書（用紙は、当校又は県内の各公共職業安定所にあります。）
- ・提出先 居住地を管轄する公共職業安定所へ提出してください。

必要経費・手当

- ・授業料無料
教科書代や作業服代などの費用が別途必要です。
- ・雇用保険受給資格者で公共職業安定所の受講指示を受けて入校された方は、訓練期間中引き続き雇用保険が支給され、受講手当（日額500円が40日間）と通所手当（最高月額42,500円）が支給されます。
- ・受講推薦を受けた方は、「求職者支援制度」による職業訓練受講給付金が支給される制度があります。詳細については、公共職業安定所へお尋ねください。

見学説明会

- 第1回目 5/27
- 第2回目 6/4
- 第3回目 6/12

月
火
水

いずれも午後1時30分からです。（午後1時から受け付け開始）
参加希望者は当日、専門校（本館玄関）にお越しください。
見学説明会は1時間程度を予定しています。

交通のご案内

- ◇名鉄本線「美合駅」下車 徒歩約8分
- ◇JR 東海道本線「岡崎駅」下車
名鉄バス③番のりば
美合経由東岡崎（または市民病院）行
「県立専門校前」下車 徒歩約1分

愛知県立岡崎高等技術専門校

〒444-0802

愛知県岡崎市美合町字平端 24 番地

電話 0564-51-0775 FAX 0564-52-4568

HP : <http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/okazaki/index.html>

Email : okazakisenmonko@pref.aichi.lg.jp



アイチータ



公共職業訓練
短期課程
7月
入校生

平成31（2019）年度
愛知県立岡崎高等技術専門校
募集案内

継続募集

モノづくり総合科
メタルクラフトコース
(定員:30名)

募集期間 令和元年5月20日（月）～令和元年6月14日（金）

訓練期間 令和元年7月2日（火）～令和元年12月18日（水）



ハロートレーニング →→ 急がば学べ



アイチータ

授業料無料

5/27
(月)

6/4
(火)

6/12
(水)

見学説明会

お気軽にご参加ください。
いずれも午後1時30分からです。
（午後1時から本館玄関で受付）



愛知県

モノづくり総合科

メタルクラフトコース

訓練期間：6か月
定員：30名



ガス溶接、ガス切断、アーク溶接、板金加工ができる技能者をめざして!

スキルを身につける。新しい未来を見つける。

何を学ぶ?

— 訓練の概要 —

金属加工分野で不可欠な溶接及び板金加工に関する技能・知識を習得し、関連資格を取得することで、社会に貢献できる技能者をめざし、モノづくり分野への**正規雇用**につなげます。

— 訓練内容 —

- 学 科
製図（板金展開図法）、材料、溶接法、板金加工法
- 実 習
ガス溶接・切断、被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接、手工具による板金、機械板金

どんな資格がとれる?

— 取得目標・資格等 —

- 取得できる資格
ガス溶接技能講習修了証
アーク溶接特別教育修了証
- 取得を支援する資格
JIS 溶接技能者評価試験（A-2F）

どんな職種に就く?

— 就職先の業種 —

製造業、製缶業、建築金物、自動車産業、その他
(修了生は機械金属分野のモノづくり人材として活躍しています。)

かかる費用は?

— 自己負担額（授業料無料） —

テキスト代：7,000円程度
JIS 溶接技能者評価試験：14,000円程度
帽子：550円程度 ネーム代：300円程度
作業服：4,000円程度 安全靴：2,600円程度
訓練生総合保険：4,800円（任意）
(作業服と安全靴は持っていれば購入する必要はありません。)

就職率
85.7%
(平成29年度)

	1 か 月 目	製図（板金展開図法） 板金加工法 グラインダ作業 ボール盤作業
	2 か 月 目	手工具による板金 ガス溶接・切断
	3 か 月 目	被覆アーク溶接 溶接法
	4 か 月 目	被覆アーク溶接 炭酸ガスアーク溶接
	5 か 月 目	TIG 溶接 機械板金作業 (タレットパンチプレス)
	6 か 月 目	機械板金作業 (プレスブレーキ、 油圧プレス)

実習で製作するもの（例）

(訓練生が製作しました。製作物は訓練内容により異なります。)



実習で使用する機械



修了生の声

未経験の分野であったので不安があったが、溶接・板金について基礎から学び技能を身につけることができた。
就職活動における選択の幅を広げることができた。
(平成29年度修了生)

※カリキュラムについては、変更になる場合があります。